



日向小学校の第2回学校運営協議会を11月8日（水）に開催しました。授業参観をとおして、子どもたちの学習の様子を理解したうえで協議に臨みました。教育目標の実現に向け様々な意見をいただきました。さらに、特色ある学校づくりを進めることができるよう、14名の委員で熟議を重ねていきたいと思います。

第2回学校運営協議会 開催（概要紹介）

【会長挨拶】

【協議】

（1）現状について

【校長より】

日向小の課題研究・「健康教育」・「金銭教育」（県の指定 R5～R6）

○各教科の基盤となる能力

- ①情報活用能力（情報モラルも含む）、リーディング DX スクール事業
- ②問題発見、解決能力

《リーディング DX スクール事業の取り組みについて》

- ICT 機器の活用・・・①タブレットを使用して情報の共有（室外での植物の観察など） ②ドリル学習 ③体育科：自分のフォームの確認 ④電子黒板の活用とノート指導 ⑤会議は会議室でパソコンのみ使用（ペーパーレス） 校務の効率化

○独自のテーマ・「過疎・高齢化が進む地域におけるオンライン日本語教室の可能性」

- ・毎週1回千葉大学国際教養学部が、オンラインで外国籍児童に対して日本語指導を行っている。そこで親交を深め、またオンラインでつながる、というような取り組みをしている。
- ・リーディング DX を内外へ広めるために授業公開を3回行った。保護者だけの授業参観ではなく地域の方にも見ていただくために授業公開とした。

6月29日 山形県東根市の職員が視察

9月6日 千葉大学教育学部の学生が40名来校

10月13日 東北大学から堀田教授が視察に来校。よい機会なので、山武市の教職員に声をかけ、堀田教授のセミナーを開催した。

10月23日 船橋市教育委員会が視察

《木育について》

3年生～6年生で取り組んでいる。

3年生：植樹体験

4年生：木を材料としたメダル作り

5年生：薪作り

6年生：間伐作業体験



《その他の行事》

1・2年生：芋ほり（畑の先生が指導）、馬事学園との交流（乗馬体験など）

6年生：修学旅行（箱根、鎌倉方面）



《その他》

- ・熱中症対策としてオンライン集会を行った。また、運動会では、冷房の部屋を開放した。運動会は半日開催とした。
- ・働き方改革として部活動時間の適正化を行った。時間外勤務は1学期は減ってきたが、9月、10月に増えてしまった。時間の使い方や業務改善を図る必要がある。



リーディング DX スクール事業は、GIGA スクールの標準仕様に含まれている汎用的なソフトウェアとクラウド環境を十全に活用し、児童生徒の情報活用能力の向上を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や校務 DX を行い、全国に事例を展開する事業です。（文部科学省 HP より）



・山武西まちづくり協議会による支援、SSS 等による校庭整備 など

○検討課題：「登下校に関する対応」「支援が必要な児童生徒、家庭への対応」

【委員より】

働き方改革について

職員会議のやり方⇒会議室でパソコンを使用：ペーパーレス 他校と比べて進んでいる。

こども園：保護者対応の時間について：電話連絡や来所対応などで勤務時間を過ぎてしまうこともある。

小学校ではどう対応しているか。

小学校：勤務時間中に保護者と連絡をとれないこともある。さくら連絡網のメールの有効活用。担任のみでなく、管理職を含めた全職員で対応する。案件によっては来校してもらう。

環境整備について

バス停の除草について⇒町づくり協議会で協力したい。（市との兼ね合いを考慮）

除草作業については山武土木へ依頼することも可能。必要があれば会長が交渉する。

危険箇所⇒町づくり協議会で危険箇所を機関紙で周知しようという計画がある。

バスを降りて、こども 110 番の家がどこかも周知したほうがいい。

ICT 教育について



ICT 教育が進むことによって生じる教師のスキルの差をどう無くすか。

⇒同学年の教師での学び合い・授業研究の折に相互に教え合う⇒必要のあるところで情報交換しながら研修を積んでいる。



（２）特色ある学校づくり 教職員の任用について

原案提示 承認

コミュニティスクール本部

（３）その他

事務局から

- ・会議時間について 14 時間開会承認
- ・会議資料はなるべく少なくして学校の事務負担をなくしてほしい。



<授業参観について>

児童の学習状況、教師の授業、生活環境について、委員から感想箋をいただいた。

- ・前回よりも先生方の指示する発言が少なかったのよいことだと思う。先生方の努力のたまものだと思う。（他、省略）



.....

次回の協議会は令和 6 年 2 月 13 日となります。今年度最後の協議会となり、学校評価にもとづく評価等、今年度のまとめとなります。今年度の成果を確認するとともに、来年度に向けての課題等も協議したいと思えます。委員の皆さん、次回もよろしくお願いします。また、当日傍聴希望の方は、事務局または学校までご連絡ください。